

令和6年度 第1回 定期総会 議案書

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

日時：令和6年6月8日(土)13:30～

場所：志津まちづくりセンター 大会議室

◆ 次第 ◆

1. 開会の挨拶
2. 「志津まちづくり協議会」の歌 合唱
3. 会長挨拶
4. 議長・議事録署名人選出 議長（ ）
議事録署名人（ ， ）
5. 議長挨拶
6. 議 事
 - 第1号議案 令和6年度理事承認
 - 第2号議案 令和5年度収支決算及び会計監査報告
 - 第3号議案 令和6年度補正予算（案）
 - 第4号議案 令和6年度特別会計予算（案）
7. 報告事項
8. 議事終了・議長退任
9. 閉会の挨拶



志津

まちづくり協議会



志津まちづくり協議会の歌

わがふるさと志津 ～志津の誉れ～

作詞：成瀬 諒紘

作曲：伊吹 佳美

青葉輝く わがふるさと志津

触れ合い 支え合い 住み続けたいまち

大きな楠の木 坂道 城池

桜並木 晴れた空 蛍飛び交う

守り続ける 志津の歴史

ああ わが志津のまち 志津の誉れ

未来へ羽ばたこう みんなと共に



制定：平成 25 年 8 月 31 日

監修：山元 忠三

第1号議案 令和6年度 理事承認

令和6年度の理事を次のとおり承認を求めます。承認対象は、★印の理事となります。

組織・団体名	氏名
志津まちづくり協議会 会長	奥村 次一
志津まちづくり協議会 副会長	山元 義宣
志津まちづくり協議会 副会長	鈴木 登
志津まちづくり協議会 会計	我孫子 清章
志津まちづくり協議会 プロジェクトリーダー(楽座)	奥村 美佳
志津まちづくり協議会 プロジェクトリーダー(福祉)	宇野 敬造
志津まちづくり協議会 プロジェクトリーダー(里地里山)	北川 博之
志津まちづくり協議会 プロジェクトリーダー(防災)	林 文男
志津まちづくり協議会 プロジェクトリーダー(安全安心)	田淵 進
町内会長会	青地 孝夫 ★
町内会長会	宇野 嘉隆 ★
町内会長会	山口 隆 ★
町内会長会	山元 繁一 ★
町内会長会	高田 和明 ★
志津地区民生委員児童委員協議会	寺尾 孝男
志津地区体育振興会	奥村 弘
身体障害者更生会志津分会	山本 綾子
志津学区健康推進員連絡協議会	我孫子 智子
志津地区更生保護女性会	臼杵 照代
志津学区少年補導委員会	奥村 昌美
草津栗東交通安全協会志津支部	宇野 實次
志津地区交通安全会	青木 光
志津社会福祉協議会	寺尾 信一
青少年育成志津地区民会議	田淵 翔司
草津市消防団第二分団	山本 久幸

第2号議案 令和5年度収支決算報告

【一般会計収支決算】

《収入の部》

単位：円

事業項目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	交付金	自主財源	付記
会費	1,490,000	1,505,500	15,500		1,505,500	3,011世帯×@500-
雑収入	150,000	139,624	▲ 10,376		139,624	講座受講料・こみ券手数料・備品買出料 事業参加費・利息他
事業費	市一括交付金	4,524,000	4,524,000	0	4,524,000	
	課題解決交付金	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000	里地里山PJ(志津の森づくり)
事務費	事務費	2,565,000	2,508,731	▲ 56,269	2,508,731	まち協職員雇用交付金
	事務局運営費	300,000	300,000	0	300,000	まち協運営交付金
繰越金	一般会計繰越金	953,806	953,806	0	40,919	912,887 前年度一般会計からの繰越金
	指定管理業務会計繰越金	653,927	653,927	0		653,927 前年度指定管理業務会計からの繰越金
収入合計	11,636,733	11,585,588	▲ 51,145	8,373,650	3,211,938	

《支出の部》

単位：円

担当	事業項目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	交付金	自主財源	付記	
町内会長会	町内学習懇談会	65,000	45,942	▲ 19,058	45,942		学習懇談会助成町内会数が減少	
	防犯灯設置助成	120,000	80,000	▲ 40,000	80,000		防犯灯設置助成町内会数が減少	
	研修費	60,000	46,326	▲ 13,674	46,326		視察研修会費用が減少	
楽座プロジェクト	楽座マルシェ	70,000	65,180	▲ 4,820	62,804	2,376		
	楽座チャレンジ	80,000	61,242	▲ 18,758	61,242			
	志津ふれあい広場	1,250,000	1,100,000	▲ 150,000	1,100,000		協賛金収入増により予算内使途	
福祉プロジェクト	健康長寿	高齢者健康長寿まちづくり	600,000	599,120	▲ 880	599,120		ほぼ予算通り
		健康ひろば	20,000	20,000	0	20,000		予算通り
	居場所づくり	ベンチプロジェクト	300,000	299,736	▲ 264	299,736		予算通り
		ぶらっと茶屋(居場所づくり)	0	0	0	0		実行委員会形式で運営
		志津くすのきレストラン	100,000	100,000	0	100,000		予算通り
	地域福祉	緊急医療情報キット安心のボタン	10,000	10,000	0	10,000		予算通り
		認知症があっても安心なまち	77,000	77,000	0	77,000		予算通り
		まめタク利用促進	12,000	12,000	0	12,000		予算通り
		その他地域福祉に関する事業	542,000	542,000	0	342,000	200,000	予算通り
里地里山プロジェクト	志津里山自然学校	50,000	53,558	3,558	0	53,558	収穫祭充実により予算より増	
	里山整備事業	700,000	740,919	40,919	740,919		前年度課題解決交付金繰越金分	
	担い手育成スキルアップ事業	90,000	90,000	0	90,000		予算通り	
	地域資源の活用事業	60,000	58,336	▲ 1,664	18,336	40,000	ほぼ予算通り	
	里山活動のリアルな映像伝達	50,000	0	▲ 50,000	0		予算消化せずに事業実施	
	志津食べられる村づくり	300,000	300,000	0	300,000		予算通り	
安全安心プロジェクト	安全安心マップ制作	20,000	17,468	▲ 2,532	17,468		ほぼ予算通り	
	交通安全横断旗設置	30,000	29,685	▲ 315	29,685		予算通り	
防災プロジェクト	地区防災計画の拡充事業	75,500	136,340	60,840	136,340		防災PJとしてはほぼ予算通り	
	防災意識向上事業	130,000	65,212	▲ 64,788	58,732	6,480		
情報プロジェクト	まちづくり通信の発行	580,000	648,556	68,556	648,556		ページ数増により予算オーバー	
	情報系Webサイトの運営	100,000	0	▲ 100,000	0		予算消化せずに事業実施	
	LINEによるプッシュ型の情報発信	60,000	50,930	▲ 9,070	47,813	3,117	ほぼ予算通り	
	IT活用研修	40,000	0	▲ 40,000	0		予算消化せずに事業実施	
	インターネット環境維持管理	20,000	19,800	▲ 200	0	19,800	民児44.5,体振40,青少280,健推20,更女10,交安43,マレット25,ゴルフ15,志歴史35,自主20[千円]	
団体交付金	対象10団体	532,500	532,500	0	532,500			
交付金による運営費	まち協職員雇用経費	2,565,000	2,508,731	▲ 56,269	2,508,731		職員人件費が若干余剰	
	まち協事務局運営費	300,000	300,000	0	300,000		予算通り	
本部運営費	先進地視察研修	100,000	123,680	23,680	88,400	35,280	まちづくり計画推進会議の研修予算を追加	
	運営管理費(役員手当)	550,000	529,876	▲ 20,124	0	529,876	ほぼ予算通り	
	まち協運営費	1,027,733	420,375	▲ 607,358	0	420,375	まち協運営に係る諸経費全般消化が減	
特別会計へ繰出金		950,000	950,000	0	0	950,000	特別会計へ繰り出す	
支出合計		11,636,733	10,634,512	▲ 1,002,221	8,373,650	2,260,862		

《収支差》 収入合計11,585,588円 - 支出合計10,634,512円 = 951,076円 の繰越金は以下の通り一般会計の繰越し金とします。

【志津まちづくりセンター指定管理業務収支決算】

《収入の部》

単位：円

科目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	内訳
指定管理料	18,476,000	18,493,425	17,425	
雑収入	300,000	325,372	25,372	講座受講料、コピー機・輪転機利用料
収入合計	18,776,000	18,818,797	42,797	

《支出の部》

単位：円

科目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	内訳
人件費	12,360,000	11,443,095	▲ 916,905	給料、社会保険料、健康診断
業務委託費	1,909,000	1,926,131	17,131	夜間管理、機械警備、各種保守点検
諸謝金	150,000	189,959	39,959	講師謝礼等
食糧費	30,000	16,536	▲ 13,464	お茶代
旅費交通費	15,000	12,580	▲ 2,420	旅費
燃料費	60,000	10,000	▲ 50,000	ガソリン代、灯油代
通信運搬費	150,000	141,407	▲ 8,593	電話代、切手等
消耗品費	355,000	440,874	85,874	事務用品
修繕料	100,000	46,893	▲ 53,107	修繕料
水道光熱費	1,497,000	1,567,532	70,532	電気代、水道代、ガス代
賃借料	720,000	790,276	70,276	デジタル複合機、コピー機、印刷機
保険料	120,000	80,622	▲ 39,378	施設賠償保険、労災保険、講座傷害保険
租税公課	1,300,000	1,257,800	▲ 42,200	消費税、法人税等
支払手数料	10,000	16,481	6,481	振込手数料、ピアノ調律代
支出合計	18,776,000	17,940,186	▲ 835,814	

《収支差》

収入合計18,818,797円－支出合計17,940,186円の 878,611円 は、次年度へ繰り越します。

【特別会計決算】

◆基金・積立金

《収入の部》

単位：円

基金・積立項目	期初積立額	決算額		利息	最終積立額	付記
一般会計から繰入金		950,000				
災害対策積立金	2,402,018		300,000	43	2,702,061	
まちづくり協議会活動基金	800,061			9	800,070	
職員福利厚生基金	1,058,438		650,000	13	1,708,451	
基金・積立金合計	4,260,517	0	950,000	65	5,210,582	

《支出の部》

基金・積立金の使途は、「志津まちづくり協議会」特別会計規約に定めた通りとする。

積立口座	基金・積立項目	口座番号
	災害対策積立金	レーク滋賀農業協同組合：志津支店定期預金：口座番号 21701117
	まちづくり協議会活動基金	株式会社ゆうちょ銀行：定期貯金：口座番号 25474341
	職員福利厚生基金	レーク滋賀農業協同組合：志津支店：定期預金：口座番号 25959703

第33回 志津ふれあい広場 収支決算

【収入の部】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	内 訳
事業費	1,250,000	1,250,000	まちづくり協議会より
協賛金	500,000	635,500	企業他
出店料等	10,000	19,100	地域ブースの出店料・備品貸出し収入
その他収入	0	2	預金利息
合計	1,760,000	1,904,602	

【支出の部】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	内 訳
報償費	240,000	225,000	各コーナー演出、特別出演、司会、車両等協力お礼
保険料	20,000	18,900	傷害・賠償保険料(前日/当日)
委託料	300,000	281,600	マルシェ・キッチンカー委託(100),駐車駐輪場警備委託(170)
賃借料	520,000	495,000	ダイズ(音響関係380),輸送料(36),インカム(34),受付端末(45)
食糧費	140,000	130,238	昼食、お茶(前日準備・当日昼食等)
消耗品費	255,000	324,143	印刷・コピー代、各コーナー消耗品、事務用品、クリーニング等
広報費	190,000	207,685	チラシ・パンフレット制作印刷代(全戸配付)、HP更新
通信費	30,000	20,916	会議案内、来賓案内切手・はがき代
手数料	35,000	33,680	ごみ処理手数料
予備費	30,000	17,440	マスク・消毒液等
合計	1,760,000	1,754,602	

収入合計－支出合計＝ 150,000円 をまちづくり協議会一般会計に返金する。

監査報告書

令和6年5月10日

志津まちづくり協議会
会長 奥村 次一 様

志津まちづくり協議会

監事

奥村 金二 

監事

奥村 昭政 

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの会計年度における会計監査を行いました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容

会計監査実施にあたり、帳簿ならびに関係書類の閲覧等一般に公正と認められる監査手続きを実施して、計算書類の正確性を検討しました。

2. 監査実施日、監査の項目

(1) ①中間監査 令和5年12月14日(金)

②期末監査 令和6年 5月10日(金)

(2)監査の項目

①一般会計 ②特別会計 ③志津まちづくりセンター指定管理業務会計

④志津ふれあい広場実行委員会会計

3. 会計の監査結果

収支計算書は、会計簿の記載金額および関係する証憑(しょうひょう)書類と一致し、協議会の収支および財産の状況を正しく示していると認めます。

第3号議案 令和6年度補正予算（案）

《収入の部》

【一般会計収支予算】

単位：円

事業項目	当初予算額	補正額	最終予算額	交付金	自主財源	付記	
会費	1,520,000	0	1,520,000	0	1,520,000	3,040世帯×@500-	
雑収入	150,000	0	150,000	0	150,000	講座受講料・ごみ券手数料・備品貸出料事業参加費・利息他	
事業費	市一括交付金	4,756,000	0	4,756,000	4,756,000	0	草津市からのR6年度一括交付金
	課題解決交付金	0	0	0	0	0	課題解決交付金申請はしない
事務費	2,563,000	0	2,563,000	2,563,000	0	0	R6年度まち協職員雇用交付金
事務局運営費	300,000	0	300,000	300,000	0	0	R6年度まち協運営交付金
繰越金	一般会計繰越金	0	951,076	951,076	0	951,076	令和5年度一般会計からの繰越金
収入合計		9,289,000	951,076	10,240,076	7,619,000	2,621,076	

《支出の部》

単位：円

担当	事業項目	当初予算額	補正額	最終予算額	交付金	自主財源	付記	
町内会長会	町内学習懇談会	65,000		65,000	65,000		町内学習懇談会助成金	
	防犯灯設置助成	40,000		40,000	40,000		防犯灯助成金を実績ベースに予算	
	自主防災会活動助成	180,000		180,000	180,000		各自主防災会活動の助成金を新設	
	研修費(市長まちづくりトーク含)	60,000		60,000	10,000	50,000	研修会,市長とまちづくりトーク運営費等	
楽座プロジェクト	楽座マルシェ	80,000	11,000	91,000	80,000	11,000	事業運営を見直し増額	
	楽座チャレンジ	30,000		30,000	30,000		志津を楽しむ事業予算	
	志津みつけ	80,000	21,000	101,000	80,000	21,000	事業運営を見直し増額	
	志津ふれあい広場	1,100,000		1,100,000	1,100,000		実行委員会形式で運営	
福祉プロジェクト	健康長寿	高齢者健康長寿まちづくり	625,000	25,000	650,000	625,000	25,000	事業運営を見直し増額
		健康ひろば	20,000		20,000	20,000		健康ひろば運営費等
		健康フェア	50,000		50,000	50,000		介護と健康の体験・啓発費を新設
	居場所づくり	ぶらっと茶屋(居場所づくり)	0		0	0		実行委員会形式で運営
		志津くすのきレストラン	100,000		100,000	100,000		実行委員会形式で運営
	地域福祉	緊急医療情報キット安心のボタン	10,000	40,000	50,000	50,000		事業運営を見直し増額(志津地区民児協で運営)
		認知症があっても安心なまち	67,000		67,000	67,000		志津社会福祉協議会と合同事業
		まめタク利用促進	5,000		5,000	5,000		志津社会福祉協議会と合同事業
その他地域福祉に関する事業	529,000		529,000	329,000	200,000	志津社会福祉協議会へ委託		
里地里山プロジェクト	志津里山自然学校	50,000	50,000	100,000	50,000	50,000	事業運営を見直し増額	
	里山整備事業	170,000	130,000	300,000	170,000	130,000	事業運営を見直し増額	
	畑で野良仕事楽校	40,000		40,000	40,000		志津食べられる村から変更した里地事業	
	合同収穫祭	60,000	40,000	100,000	60,000	40,000	事業運営を見直し増額	
安全安心プロジェクト	交通安全に向けた情報交換会	15,000	35,000	50,000	35,000	15,000	事業運営を見直し増額	
	志津道の横断旗の維持管理	30,000		30,000	30,000		横断旗や活動の運営費等	
防災プロジェクト	防災研修の拡充	90,000	30,000	120,000	100,000	20,000	事業運営を見直し増額	
	災害に備えた防災訓練の実施	100,000	20,000	120,000	100,000	20,000	事業運営を見直し増額	
情報プロジェクト	まちづくり通信の発行	600,000		600,000	600,000		まちづくり通信広報費等	
	情報系Webサイトの運営	50,000		50,000	50,000		Webサイトの運営費等	
	LINEによるプッシュ型の情報発信	60,000		60,000	60,000		情報発信の構築費等	
	IT活用研修	20,000		20,000	20,000		IT活用研修費等	
	インターネット環境維持管理	20,000	▲20,000	0			指定管理より居室するため減額	
団体交付金	対象10団体	610,000		610,000	610,000		民児54,体振50,青少280,健推55,更女10,交安46 マレット30,ゴルフ15,志歴史50,自主20[千円]	
交付金による運営費	まち協職員雇用経費	2,563,000		2,563,000	2,563,000		職員雇用に係る経費	
	まち協事務局運営費	300,000		300,000	300,000		各会議等諸経費,事務消耗品,ボランティア保険,パソコンウイルス対策	
本部運営費	先進地視察研修	100,000	50,000	150,000		150,000	先進地視察研修の運営見直し増額	
	運営管理費(役員手当)	550,000		550,000		550,000	役員手当	
	まち協運営費	820,000	219,076	1,039,076		1,039,076	まち協運営に係る諸経費全般	
特別会計繰出金		0	300,000	300,000		300,000	特別会計へ繰り出す	
支出合計		9,289,000	951,076	10,240,076	7,619,000	2,621,076		

志津まちづくりセンター指定管理業務収支予算（案）

《収入の部》

科目	予算額	内訳
指定管理料	18,642,000	
雑収入	300,000	講座受講料、コピー機・輪転機利用料
前年度繰越金	878,611	前年度の指定管理業務からの繰越金
収入合計	19,820,611	

《支出の部》

科目	予算額	内訳
人件費	12,360,000	給料、社会保険料、健康診断
業務委託費	1,809,000	夜間管理、機械警備、各種保守点検
諸謝金	170,000	講師謝礼等
食糧費	30,000	お茶代
旅費交通費	15,000	旅費
燃料費	50,000	ガソリン代
通信運搬費	150,000	電話代、切手等
消耗品費	400,000	事務用品
修繕料	100,000	修繕料
水道光熱費	1,718,000	電気代、水道代、ガス代
賃借料	800,000	デジタル複合機、コインコピー、印刷機
保険料	120,000	施設賠償保険、労災保険、講座傷害保険
租税公課	1,200,000	消費税、法人税等
支払手数料	20,000	振込手数料、ピアノ調律代
繰越金	878,611	指定管理会計の繰越金を必要により科目充当する。
支出合計	19,820,611	

● 止むを得ない事由により予算科目の流用が必要な場合は、会長の承認を得て行うことができる。また、理事会に報告するものとする。

第4号議案 令和6年度特別会計予算（案）

◆基金・積立金

《収入の部》

基金・積立項目	予算額	積立額	期初積立額	最終積立額	付記
一般会計から繰入金	300,000				
災害対策積立金		100,000	2,702,061	2,802,061	レーク滋賀農業協同組合・志津支店 定期預金・口座番号 21701117
まちづくり協議会活動基金		200,000	800,070	1,000,070	株式会社ゆうちょ銀行 定期貯金・口座番号 25474341
職員福利厚生基金			1,708,451	1,708,451	レーク滋賀農業協同組合・志津支店 定期預金・口座番号 25959703
基金・積立金合計			5,210,582	5,510,582	

《支出の部》

基金・積立金の使途は、「志津まちづくり協議会」特別会計規約に定めた通りとする。

参考：「志津まちづくり協議会」特別会計規約

（目的）

第1条 本規約は、「志津まちづくり協議会」（以下、本会という）の特別会計に充当する基金・積立金および、その使途についての細則を定める。

（特別会計の基金・積立金）

第2条 特別会計の基金・積立金は、一般会計の予算に十分な余裕がある場合において、その余裕資金の一部を総会の承認を経て基金・積立金に充てることのできるものとする。また、一般会計の決算において十分な繰越金がある場合にその一部を基金・積立金に充てることのできるものとする。基金・積立金のいずれにおいてもその使途目的を明確にした上で総会の承認を得るものとする。

（基金・積立金の使途目的）

第3条 基金・積立金の使途目的は、次のとおりとする。

- ・災害対策積立金
地域の災害の援助や支援のために使途することができる。
また、近隣や他の地域の災害の救援にも使途することができる。
- ・まちづくり協議会活動基金
本会の特別な事業や緊急的な事業および、活動のために使途することができる。
- ・職員福利厚生基金
職員の福利厚生および、特別な対応に報いるために使途することができる。

（基金・積立金の使途について）

第4条 基金・積立金の使途は、第3条に定める範囲内で使途する場合は、理事会の承認を得て使途するものとし総会に報告する。また、緊急を要する場合においては、会長の判断で使途できるものとする。ただし、理事会および、総会に報告し承認を得るものとする。

付 則

この規約は、令和 4年 6月 4日から施行する。

報告事項

『(仮称)新志津運動公園と里山保全管理組織の検討委員会』の発足について

◆背景

志津の地形と地域性を活かして、新志津運動公園（以降、運動公園と略す）が馬場の里山に移設されることに合わせて、運動公園と里山の残森林に野外活動センターを併設して、里山保全を行いながら自然と環境にやさしい活動拠点づくりを考えています。この新しい活動拠点は、志津をはじめ草津の自然公園としての名所になればと考えています。

※解説、志津の地形は、北西は住宅開発が進み住宅が密集、南東は田園や里山が広がる自然と住宅が共存する地域である。そうした、住宅開発増の影響から子どもの人口も増加の一途を辿り志津小・高穂中学校とも1000名を越える児童数である。

◆経緯

運動公園は、クリーンセンターの建設による代替地として馬場の里山に移設することが確定している。しかし、主管する教育委員会は、運動公園の移設を目的として実行され、今日に至っている。一方、志津の地形には、古くからの里山が残っているが、現在では、放置化され里山の維持管理ができておらず荒廃が進行している。志津の自然の源である里山を守るためには、里山保全が永続的にできる里山保全の活動組織体が不可欠である。

今回、これらの運動公園の移設と、隣接する残森林の里山保全管理組織の両面について、草津市と志津まちづくり協議会が一体になって協議・検討していくために検討委員会を設置をする。

◆検討委員会の設置

志津運動公園と里山保全管理組織の検討委員会を設置する。
検討委員会の組織の確定、特に草津市側の所轄組織の確定
検討項目の調整および今後のスケジュールの検討

◆参考資料

新志津運動公園計画図



移設先の現況写真



新志津運動公園と里山保全管理組織の検討委員会 要綱（案）

1. 名称

志津運動公園と里山保全管理組織の検討委員会（以下「検討委員会」という。）と称する。

2. 目的

新志津運動公園（以降、運動公園と略す）の移設と移設先の里山の残森林の里山保全管理ができるよう野外活動センターの設置と里山保全管理組織の存立ができるようにする。

3. 検討項目

2項の目的を達成するために以下の検討を行う。

- (1) 里山全体の保全のあり方の検討
- (2) 新志津運動公園の活用の目的と方法の検討
- (3) 里山保全管理組織の立ち上げの検討
- (4) 里山保全管理組織の維持継続のあり方の検討
- (5) 災害時の緊急避難等の拠点としての活用について検討
- (6) その他、必要と思われること

4. 組織

検討委員会には、委員長と副委員長をおく。委員長が検討委員会を招集、進行する。検討委員には、志津まちづくり協議会役員及び町内会から必要なメンバーで構成するものとする。

検討委員会の委員の任期は、5年間とする

5. スケジュール

委員会	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度	R11 年度
検討委員会	発足	→				
運動公園		基本設計/実施設計		工事		完成予定
里山保全組織		組織化準備	登記	発足		